データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
001	00090	住所を定めた年月日	住民情報			DATE	10			必須	一の市区町村の区域内において新たに住所を変更した当該住民が、その市区町村の区域内に住所を定めた年月日	・不詳日を許容する（不詳の場合は、データ要件・連携要件の標準に規定するとおり出力すること） ・転居していない場合の「住所を定めた年月日」は「住民となった年月日」と同一	◎
001	00091	住所を定めた年月日_不詳フラグ	住民情報			X	1			必須	住所を定めた年月日が不詳の場合に、不詳であることを示すフラグ（0：不詳でない、1：不詳）		◎
001	00092	住所を定めた年月日_不詳表記	住民情報			N	72			条件付き必須	住所を定めた年月日が不詳の場合の不詳日表記	※※00100091が1の場合	◎
001	00093	転居前住所_市区町村コード	住民情報			X	6			条件付き必須	住民票の個人の転居前の住所（都道府県から市区町村まで）を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・市区町村コードが付番されていない市区町村の場合は999999を設定すること ※※00100015が41の場合	◎
001	00094	転居前住所_町字コード	住民情報			X	7			条件付き必須	住民票の個人の転居前の住所（町字）を一意に識別できるコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること ・住所に町字がない場合は、0000000を設定すること ※※00100015が41の場合	◎
001	00095	転居前住所_都道府県	住民情報			N	4			条件付き必須	転居前の住所における都道府県	※※00100015が41の場合	◎
001	00096	転居前住所_市区郡町村名	住民情報			N	12			条件付き必須	転居前の住所における市区郡町村名	※※00100015が41の場合	◎
001	00097	転居前住所_町字	住民情報			N	120			任意	転居前の住所における町字（丁目を含む）	修正の事由が転居の場合かつ転居前住所に町字が存在する場合は、出力すること	◎
001	00098	転居前住所_番地号表記	住民情報			N	50			任意	転居前の住所における番地号の日本語を含む表記（住居表示を実施していない区域においては「番地」、住居表示を実施している区域においては「番」及び「号」で表記する）	修正の事由が転居の場合かつ転居前住所に番地号が存在する場合は出力すること	◎
001	00099	転居前住所_方書コード	住民情報			X	20	999		任意	転居前の住所における方書を示すコード	各自治体固有のコード利用を想定	○
001	00100	転居前住所_方書	住民情報			N	300			任意	転居前の住所における方書	修正の事由が転居の場合かつ転居前住所に方書が存在する場合は、出力すること	◎